

請 願 書

私たち公益社団法人 福島原発行動隊は、福島第一原子力発電所の事故収束作業による若者の被ばくを減らすために立ち上がったシニア・ボランティア(60歳以上の技術者・技能者ら)の団体です。

事故収束作業は、当事者である東京電力株式会社に委ねられたまま、危険な状況が続いています。さらに、その中で作業従事者は十分な被ばく管理もされず作業に当たっています。

私たちは、これまで日本政府に対し、福島第一原子力発電所の事故収束作業を東京電力株式会社から切り離した国家プロジェクトの下で行い、若者よりも被ばくの影響が少ないシニアが少しでも現場作業を肩代わりすべきだと訴えてきました。

しかし、そうした私たちの提案は、未だに実現されていません。

事故収束に向けては、私たちシニアの参加が必須です。是非、皆様にも本請願のご署名にご協力いただきたく、ここにお願い申し上げます。

日本国政府 内閣総理大臣 殿
参議院議長 殿
衆議院議長 殿

<請願内容>

1. 福島第一原子力発電所の事故収束作業を、東京電力株式会社から切り離し、廃炉を目指した国家プロジェクトを発足させる法制化を求めます。
2. 現在、東京電力株式会社が採用している多重下請けを排し、事故収束から廃炉に至る作業管理および作業従事者の被ばく管理を一元化したマネジメント体制の確立を求めます。

請願者	住所

■呼び掛け団体 公益社団法人 福島原発行動隊
〒114-0023 東京都北区滝野川7-7-7 サークル伊藤ビル302 SVCF内
電話:03-5980-8535/FAX:03-5980-8536/http://svcf.jp

※お手数ですが、上記の呼びかけ団体あてにご署名の原本を郵送してください。(コピーやFAXは不可)

※ご署名欄には、5名全員が書き込まれていなくても結構です。

※ご署名の第一次締切日を2012年12月15日とさせていただきますので、よろしくお願いします。

※いただいたご署名は日本政府ならびに国会へ提出する以外の目的では使用いたしません。